

—— 医薬品の適正使用に欠かせない情報です。必ずお読みください。 ——

## 使用上の注意改訂のお知らせ

血液凝固阻止剤 日本薬局方  
透析用ヘパリンナトリウム液

ヘパリンNa透析用150単位/mLシリンジ20mL「フソー」  
ヘパリンNa透析用200単位/mLシリンジ20mL「フソー」  
ヘパリンNa透析用250単位/mLシリンジ20mL「フソー」  
ヘパリンNa透析用350単位/mLシリンジ20mL「フソー」  
ヘパリンNa透析用150単位/mL「フソー」20mL  
ヘパリンNa透析用200単位/mL「フソー」20mL  
ヘパリンNa透析用250単位/mL「フソー」20mL

製造販売元

 扶桑薬品工業株式会社  
大阪市城東区森之宮二丁目3番11号

血液凝固阻止剤  
バルナパリンナトリウム注射液

バルナパリンNa透析用100単位/mLシリンジ20mL「フソー」  
バルナパリンNa透析用150単位/mLシリンジ20mL「フソー」  
バルナパリンNa透析用200単位/mLシリンジ20mL「フソー」

製造販売元

 扶桑薬品工業株式会社  
大阪市城東区森之宮二丁目3番11号

バルナパリンNa透析用500単位/mLパイアル10mL「ILS」

製造販売元

 ILS 株式会社  
茨城県守谷市久保ケ丘一丁目2番地1  
 扶桑薬品工業株式会社  
大阪市城東区森之宮二丁目3番11号

この度、標記製品の使用上の注意を改訂しましたので、お知らせ申し上げます。

2024年1月

### 1. 改訂内容

ヘパリンNa透析用「フソー」：（自主改訂：\_\_\_\_\_部変更、\_\_\_\_\_部削除）

改訂後	改訂前
9. 特定の背景を有する患者に関する注意 9.1 合併症・既往歴等のある患者 9.1.5 ヘパリン起因性血小板減少症 (HIT: heparin-induced thrombocytopenia) の既往歴のある患者 治療上やむを得ないと判断される場合を除き、投与しないこと。 <u>投与が必要な場合は、本剤投与後は血小板数を測定すること。HITがあらわれることがある。</u> [8.5、11.1.2、15.1.2 参照]	9. 特定の背景を有する患者に関する注意 9.1 合併症・既往歴等のある患者 9.1.5 ヘパリン起因性血小板減少症 (HIT: heparin-induced thrombocytopenia) の既往歴のある患者 治療上やむを得ないと判断される場合を除き、投与しないこと。 <u>HITがより発現しやすいと考えられる。</u> [8.5、11.1.2、15.1.2 参照]

バルナパリンNa透析用「フソー」：（自主改訂：\_\_\_\_\_部変更、\_\_\_\_\_部削除）

改訂後	改訂前
9. 特定の背景を有する患者に関する注意 9.1 合併症・既往歴等のある患者 9.1.2 ヘパリン起因性血小板減少症 (HIT: heparin-induced thrombocytopenia) の既往歴のある患者 治療上やむを得ないと判断される場合を除き、投与しないこと。 <u>投与が必要な場合は、本剤投与後は血小板数を測定すること。HITがあらわれることがある。</u> [8.2、11.1.2、15.1.2 参照]	9. 特定の背景を有する患者に関する注意 9.1 合併症・既往歴等のある患者 9.1.2 ヘパリン起因性血小板減少症 (HIT: heparin-induced thrombocytopenia) の既往歴のある患者 治療上やむを得ないと判断される場合を除き、投与しないこと。 <u>HITが発現しやすいと考えられる。</u> [8.2、11.1.2、15.1.2 参照]

改訂後（旧記載）	改訂前（旧記載）
<p>【原則禁忌（次の患者には投与しないことを原則とするが、特に必要とする場合には慎重に投与すること）】</p> <p>(1)～(2) 省略</p> <p>(3)～ヘパリン起因性血小板減少症（HIT: heparin-induced thrombocytopenia）の既往歴のある患者[<u>投与が必要な場合は、本剤投与後は血小板数を測定すること。HITがあらわれることがある。</u>]（「9.その他の注意」の項(3)参照）</p>	<p>【原則禁忌（次の患者には投与しないことを原則とするが、特に必要とする場合には慎重に投与すること）】</p> <p>(1)～(2) 省略</p> <p>(3)～ヘパリン起因性血小板減少症（HIT: heparin-induced thrombocytopenia）の既往歴のある患者[HITがより発現しやすいと考えられる。]（「9.その他の注意」の項(3)参照）</p>

## 2. 改訂理由

～ヘパリン起因性血小板減少症（HIT）の既往歴のある患者に関する記載について、最新のガイドラインや文献等に基づいた内容に改訂しました。

## 3. 本情報は医薬品安全対策情報(DSU)No.323に掲載予定です。

※パルナパリンNa透析用500単位/mLバイアル10mL「ILS」は、2023年4月に薬価基準経過措置品目に移行いたしました。（保険適用期限は2024年3月31日です。）

☆添付文書情報は、「医薬品医療機器総合機構ホームページ(URL: <https://www.pmda.go.jp/>)」及び「弊社ホームページ(URL: <https://www.fuso-pharm.co.jp/>)」においてご確認いただけます。  
スマートフォン等モバイル端末からは、添付文書閲覧アプリ「添文ナビ」をダウンロードし、GS1バーコードを読み取ることでも最新の電子添文を閲覧できます。

～ヘパリンNa透析用シリソジ「フゾー」



～ヘパリンNa透析用「フゾー」（バイアル：150単位、200単位）



～ヘパリンNa透析用「フゾー」（バイアル：250単位）



パルナパリンNa透析用シリソジ「フゾー」



パルナパリンNa透析用バイアル「ILS」



【本件に関するお問い合わせ先】  
扶桑薬品工業株式会社 安全管理統括部  
TEL 06-6969-1131 FAX 06-6969-3139